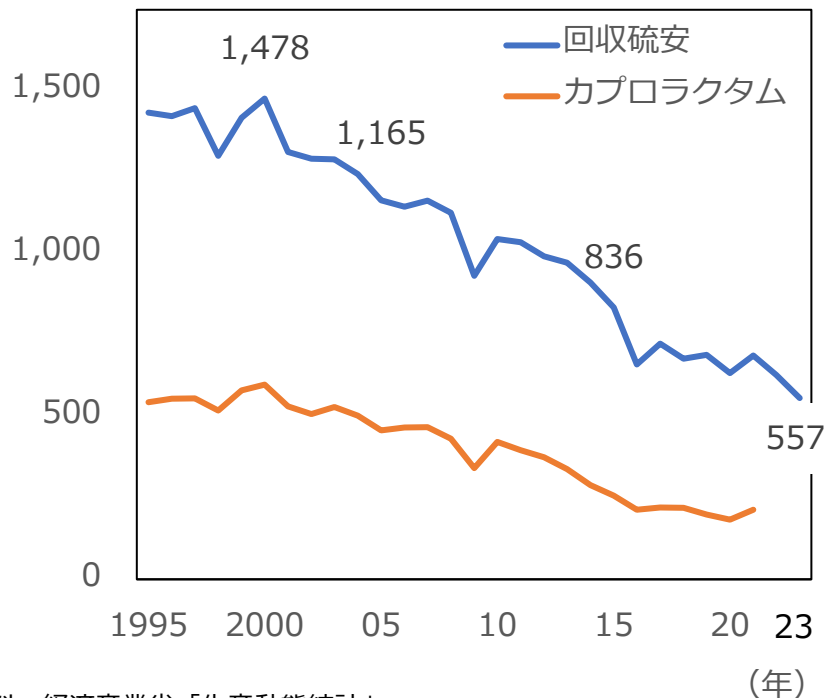


- P（りん）・K（カリウム）に加えて、N（窒素）の安定供給にかかるリスクへの目配せ
 - 産業構造の変化による、繊維、鉄鋼産業の副産物として供給される硫酸の減少懸念等
- 未利用資源の利用拡大：みどり戦略との連動、農業者への理解増進、リスクコミュニケーションの強化
 - 既存の肥料（堆肥、メタン発酵消化液、下水汚泥肥料等）の利用拡大
 - ポテンシャルの拡大（肥料活用可能な資源の発掘、実用化に向けた技術開発）
- サプライチェーン全体としての効率性を見据えた肥料製造設備の再配置・更新・新設

回収硫酸・カプロラクタムの生産量

(千トン)



資料 経済産業省「生産動態統計」

(注) カプロラクタムの生産量は2023年以降、対象事業者数が2事業者以下となったため、同統計で捕捉していない

柔軟かつ強靱な肥料のサプライチェーン構築に向けた提案

- ☞ 未利用資源を含む多種多様な原料に対応できる生産設備への投資（維持、改良、新設）
- ☞ 今後拡大が見込まれる肥料製品、原料の輸入に対応できる倉庫を含む港湾設備の拡充
- ☞ 官民一体となった未利用資源の調査、開発、商品化
- ☞ 現行設備での継続生産に向けた投資への助成

(出所) (株) 農林中金総合研究所「令和5年度過りん酸石灰等の国内製造設備に関する調査報告書」(成果発表会(2024年9月24日)報告資料より抜粋)

国産飼料活用の増強（耕畜連携の推進）について

- 飼料の調達構造が変わる（変わらざるをえない）ことを前提とした新たな経営・地域モデルの検討
- 耕畜連携の重要性
 - 食料安全保障の視点：飼料自給率、農地の利活用の向上
 - 環境との調和の視点：家畜排せつ物の農地への還元、地力増強、資源循環
- **国産飼料基盤に立脚した生産・飼料生産による農地利活用**に向けた、**部局横断・連携した施策**
- 飼料生産を組み込んだ耕種経営、国産（自給）飼料を活用した畜産経営のモデル化

耕畜連携の普及に向けた課題

1. 機械の課題

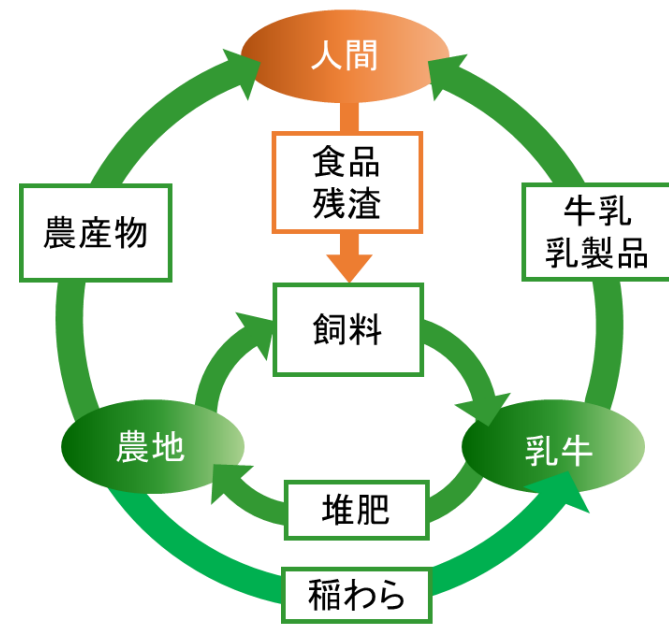
- (1) 機械の導入コスト、更新コスト
- (2) 日本での飼料生産に適した機械の開発

2. 収入・所得の安定

- (1) 飼料作物への助成のあり方
- (2) 国産飼料を活用する畜産経営への支援
- (3) 自然災害等による飼料作物の収量減少、品質低下への対応（保険等）

3. 耕畜連携（自給飼料や堆肥の活用）を前提とした家畜の飼養方法や作物の栽培方法、農地の整備、利用のあり方の転換

耕畜連携を軸とした地域循環モデル（例）

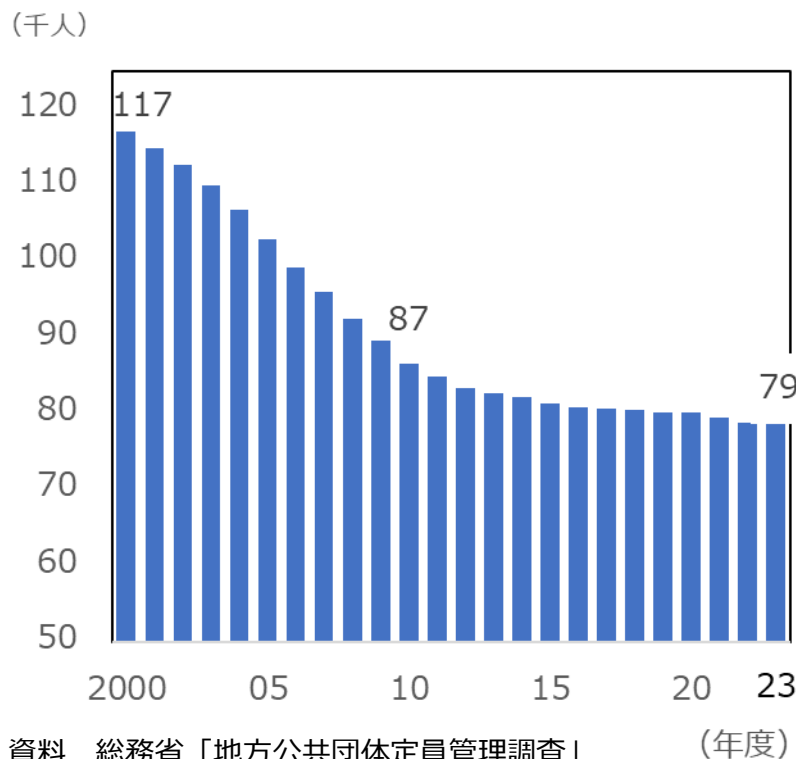


食料安全保障の基本は資源の確保

現場における農政推進体制の実情を踏まえた政策形成について

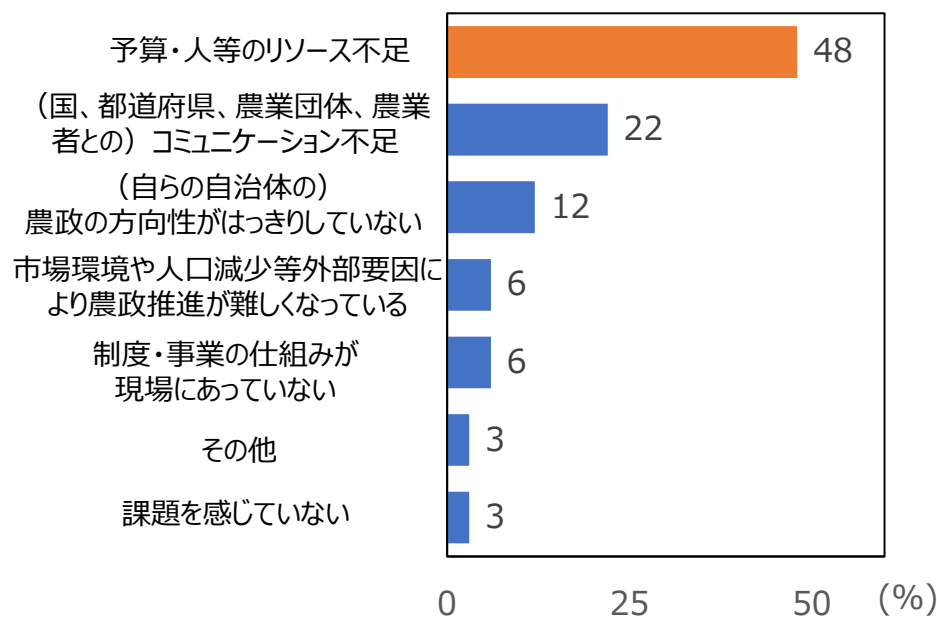
- 改正基本法下での農政推進プロセスにおけるベクトルの違い
 - 立案：基本理念の見直し⇒農政でカバーすべきとする政策領域の拡大 ㄨ
 - 実施：自治体の農業関係職員数の減少⇒政策設計・実施にかかる人的リソース不足の深刻化 ㄨ
- 政策の生産性向上に向けた、推進プロセス見直し、推進コスト削減、政策のスリム化
 - 政策実施を担う自治体の実情に合わせた事業・制度設計
 - 基本計画策定においては、事業・制度、運用の思い切った見直し（廃止・集約化）も検討すべき

農林水産関係職員の定員減少



資料 総務省「地方公共団体定員管理調査」
 (注) 地方公務員（一般行政職・農林水産）の職員数

市町村農政に課題を感じているか（SA）



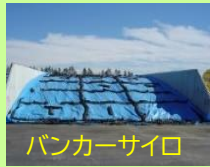
資料 「農業現場お役（に立ちたい人）カイギ（※）」農業担当職員向けアンケート（ファームサイド株式会社提供）より抜粋
 (注) 回答者数は65名

※「農業現場お役（に立ちたい人）カイギ」とは、全国の農業系公務員が多様な農業現場の課題解決に向けて、越境して話し合う任意参加のオンライン会議体
<https://farmside.notion.site/76bf2e711bc24dbeb96b490aff742254>

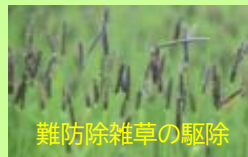
○ 国際情勢に左右されにくい持続的な畜産物生産のためには、各種施策を通じて国産飼料に立脚した畜産への転換を推進し、国産飼料の生産・利用の拡大を進めることが重要。

飼料増産の推進

①青刈りとうもろこし等の高栄養飼料作物の生産拡大



②草地整備や難防除雑草の駆除による生産性向上



③草地や耕作放棄地の活用による放牧の推進



コントラクター、TMRセンター による飼料生産の効率化

作業集積や他地域への粗飼料供給等、生産機能の高度化を推進



連携・支援

連携・支援

耕畜連携の推進

①耕種農家が生産した国産飼料を畜産農家が利用する取組の拡大



飼料の供給



堆肥の供給



【耕種農家】

【畜産農家】

②子実とうもろこしや稲わら等の生産・利用拡大



飼料も含めた地域計画の策定

・「地域計画」の策定に畜産関係者も参加
・将来の農地利用に飼料生産も位置づけ、飼料産地づくりを推進

